

第2部 入間市の商圈動向

1. 入間市商業の動向

平成17年以降、入間市商業にとって直接・間接に変化を及ぼすと考えられる事項は次の通りです。

(1) 入間市における主な変化

平成16年11月	ハードオフ入間藤沢店・オフハウス入間藤沢店開店
平成17年 1月	シャンプル・アベイル入間野田店開店
平成17年 3月	ケーヨーデイツー・スーパーアルプス入間下藤沢店開店
平成17年 6月	グリーンガーデン武蔵藤沢開店
平成17年10月	しまむら宮寺店開店
平成17年11月	カワチ薬品入間店開店
平成18年 2月	ワンダーグー入間店開店
平成18年 3月	サトームセン入間店閉店
平成18年12月	ニトリ入間店開店
平成20年 4月	コストコホールセール入間倉庫店開店予定 三井アウトレットパーク入間開店予定

(2) 近隣市町における大型店の出店状況

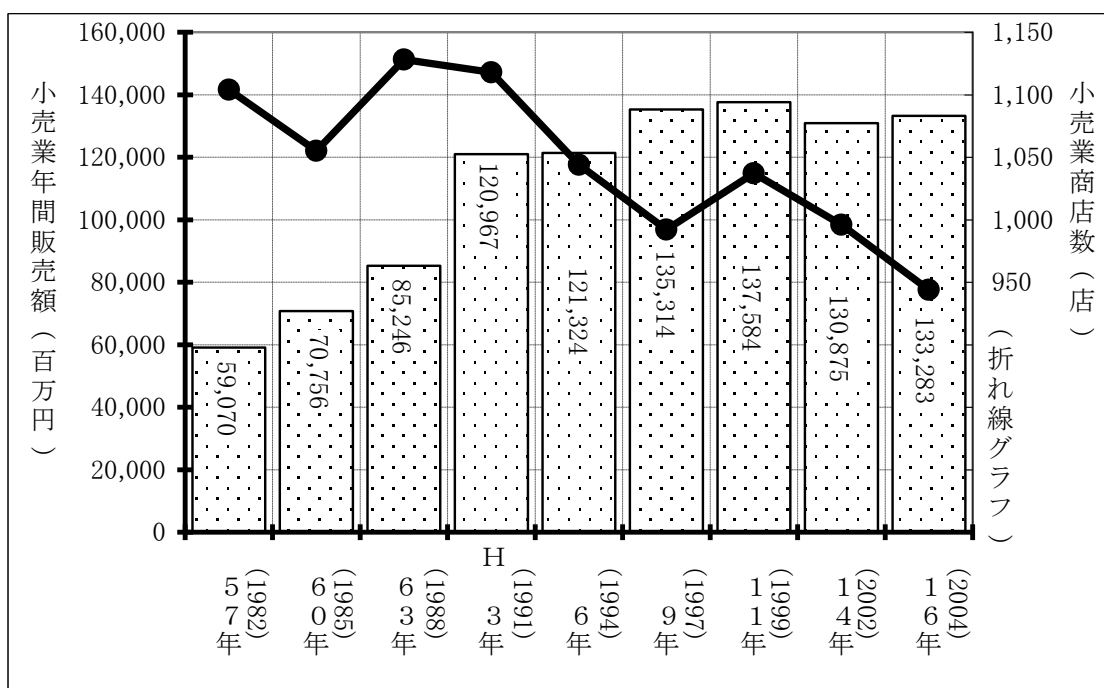
平成18年11月	イオンモールむさし村山ミュー（武蔵村山市） （旧：ダイヤモンドシティ・ミュー）
平成19年 1月	ジョイフル本田瑞穂店（瑞穂町）
平成19年 6月	スーパービバホーム狭山日高インター飯能店（飯能市）
平成19年10月	ベスタ狭山（狭山市）

(3) 入間市小売業の推移

入間市小売業の商店数の推移を見ると、概ね減少傾向にあり、今後もこの傾向は続くものと思われます。平成 16 年の商店数と昭和 57 年のそれとを比較すると約 14.5%の減少となっています。

また年間販売額の推移を見ると、平成 11 年をピークに一貫して増加傾向にありましたが、平成 14 年には減少に転じ、平成 16 年は再び増加しています。平成 16 年の年間販売額と昭和 57 年のそれとを比較すると約 2.6 倍にも増加しています。

図 2-1 入間市の小売業[商店数][年間販売額]の推移



(資料：埼玉県商業統計調査)

入間市小売業の従業員数及び売場面積の推移を見ると、いずれも平成 11 年までは一貫して増加傾向にありますが、平成 14 年には減少に転じ、平成 16 年は再び増加しています。

表 2-1 入間市小売業の推移

年	項目	商店数 (店)	従業員数 (人)	年間販売額 (百万円)	売場面積 (㎡)
昭和54年		1,093	3,770	41,581	46,139
57年		1,104	4,081	59,070	52,758
60年		1,055	4,308	70,756	58,997
63年		1,128	5,489	85,246	69,323
平成3年		1,118	7,335	120,967	96,076
6年		1,044	7,133	121,324	125,147
9年		992	7,153	135,314	128,926
11年		1,037	7,955	137,584	139,455
14年		996	7,591	130,875	137,900
16年		944	7,788	132,283	149,791

(資料：埼玉県商業統計調査)

(4) 入間市小売業の規模と店舗効率

入間市、埼玉県及び近隣市（狭山市、所沢市、飯能市）小売業の一商店当たりの従業員数、年間販売額、売場面積を比較してみると、小売業の一商店当たりの従業員数、年間販売額、売場面積は埼玉県平均を上回っており、また狭山市、飯能市と比較しても高く、大規模小売業の進出が進み、小売業の大規模化が進展している様子が伺えます。

小売業の大規模化は、平成20年4月の三井アウトレットパーク入間の開店により、さらに進展するものの、まちづくり3法の改正により郊外型大型店の出店は止まるものと思われます。

表2-2 入間市、埼玉県及び近隣市の一商店当たりの従業員数、年間販売額、売場面積

	入間市	埼玉県	狭山市	所沢市	飯能市
一商店当たり従業員数(人)	7.8	7.6	7.1	8.5	7.0
一商店当たり年間販売額(百万円)	133.1	133.0	114.0	157.5	90.9
一商店当たり売場面積(m ²)	150.7	141.0	134.1	160.2	129.6

(資料：埼玉県商業統計調査)

小売業の販売効率（生産性）を示す指標である従業員一人当たり年間販売額、売場面積当たり年間販売額を、入間市、埼玉県及び近隣市（狭山市、所沢市、飯能市）小売業について比較してみると、従業員の生産性を示す従業員一人当たり年間販売額、売場の生産性を示す売場面積当たり年間販売額ともに、埼玉県のそれらより下回っています。狭山市と比較すると、若干数値は高くなっているものの、売場の生産性はあまり高いとは言えない状況にあります。

表2-3 入間市、埼玉県及び近隣市の従業員一人当たり、売場面積当たりの年間販売額

	入間市	埼玉県	狭山市	所沢市	飯能市
従業員一人当たり年間販売額(百万円/人)	17.0	17.4	16.0	18.6	13.0
売場面積当たり年間販売額(百万円/m ²)	0.88	0.94	0.85	0.98	0.70

(資料：埼玉県商業統計調査)

表2-4

	入間市	埼玉県	狭山市	所沢市	飯能市
商店数(店)	994	45,527	1,006	1,808	668
従業員数(人)	7,788	348,040	7,149	15,321	4,654
年間販売額(百万円)	132,283	6,056,135	114,691	284,728	60,724
売場面積(m ²)	149,791	6,421,499	134,883	289,649	86,604

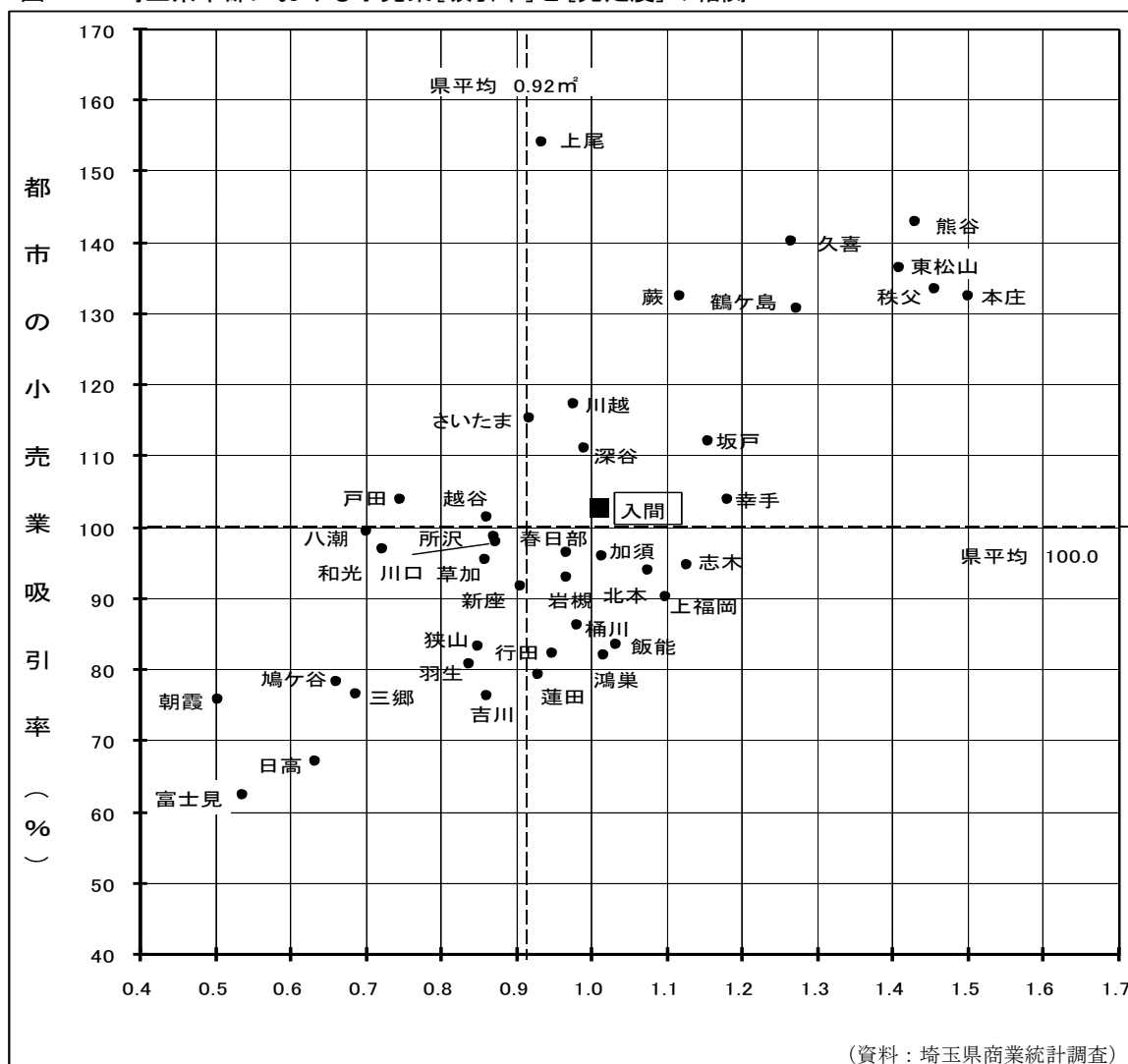
(資料：埼玉県商業統計調査)

(5) 埼玉県内小売業の吸引率と充足度

小売業充足度と小売業吸引率との相関をみると、都市の性格により若干異なりますが、充足度が高い都市ほど小売業吸引率が高く、他都市からの買物人口が流入する傾向が伺えます。

入間市の小売業充足度は $1.01 \text{ m}^2/\text{人}$ 、小売業吸引率は 103.0% で、県平均を若干上回るものの、越谷市、川口市とともに、県内 41 市のほぼ平均的な位置にあり、平成 16 年と比較しても、大きな違いは見られません。

図 2-2 埼玉都市部における小売業[吸引率]と[充足度]の相関



- <注>1. [小売業充足度]都市商業の充足の程度を見る指標。 算式：売場面積÷人口
数値が高いほど、消費者の買物利便性が高いとされている。
2. [小売業吸引率]都市小売業の販売力の程度を見る指標。当該都市の販売額を県民1人当たり販売額で割って、住民基本台帳人口との比率をみたもの。
100.0以上なら他都市から買物人口が流入していることがわかる。

$$\text{算式：} \frac{\text{当該市の販売額} \div \text{当該市の住民基本台帳人口}}{\text{県の販売額} \div \text{県の人口}} \times 100$$

3. 各データは、最新の平成 16 年埼玉県商業統計調査の結果を基にしているため、各都市の人口も平成 16 年度末の数値を活用しています。

(6) 商品別にみた市内吸引率と市外流出率

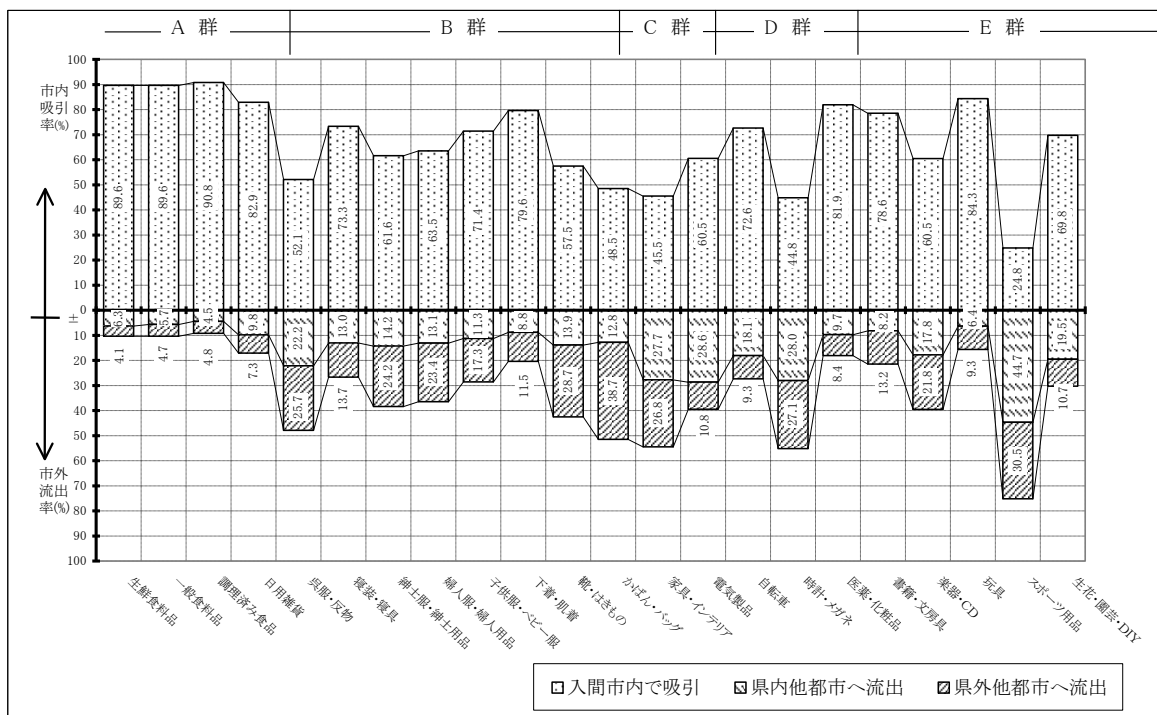
商品総合で見た平成 19 年の入間市内への吸引率は 66.1%、市外流出率は 33.9% となり、前回調査（平成 16 年）よりも 0.5 ポイント市内吸引率が上昇しています。流出先としては、所沢市内への流出が 1.7 ポイント減少する一方、新宿・池袋といった東京都区内、青梅市や瑞穂町といった東京都下市町への流出が、ともに 1.8 ポイント増加しています。

表 2-5 商品総合で見た市内吸引率・市外流出率の推移

年次	吸引・流出		入間市外への流出率				
	入間市内吸引率	入間市外への流出率	所沢市	その他の県内都市	東京都区内	東京都下	その他の県外都市
平成 19 年	66.1	33.9	6.8	8.2	8.1	8.3	2.5
	+0.5	-0.5	-1.7	-3.4	+1.8	+1.8	+1.1
平成 16 年	65.6	34.4	8.5	11.6	6.3	6.5	1.4
	-2.1	+2.1	-2.3	+0.7	+0.2	+3.1	+0.3
平成 13 年	67.7	32.3	10.8	10.9	6.1	3.4	1.1
	-1.1	+1.1	+1.4	+0.7	-0.9	+0.7	-0.8
平成 10 年	68.8	31.2	9.4	10.2	7.0	2.7	1.9
	+0.3	-0.3	-0.5	+0.4	-0.2	-0.7	+0.7
平成 8 年	68.5	31.5	9.9	9.8	7.2	3.4	1.2
	+13.7	-11.1	-5.9	-3.5	-1.1	-0.9	+0.3

商品別の市内吸引率及び市外流出率では、生鮮食料品、一般食料品、調理済み食品、日用雑貨、医薬・化粧品、玩具で 80% を越える高い市内吸引率となっています。その一方、かばん・バッグ、家具・インテリア、時計・メガネ、スポーツ用品といった買回性の高い商品は、市外流出率が高くなっています。

図 2-3 平成 19 年 商品別市内吸引率と市外流出率



(7) 商品群別にみた吸引率と流出率の変化

商品群別市内吸引率の推移を見ると、平成8年調査と比較し、いずれの商品群も概ね市内吸引率は高くなっている様子が伺えるものの、B群(衣料品等)を除いては、平成10年調査から平成16年調査までは、市内吸引率が低下傾向にありました。しかしながら、平成19年調査では、全ての商品群で増加に転じています。

商品別・買物場所別の吸引率の推移を見ると、平成16年調査までは、A群及びC群では入間市内及び所沢市の吸引率が低下する一方、その他の県内都市及び東京都下の吸引率が増加傾向にありましたが、平成19年調査では、全ての商品群で、特にその他の県内都市の吸引率が低下しています。

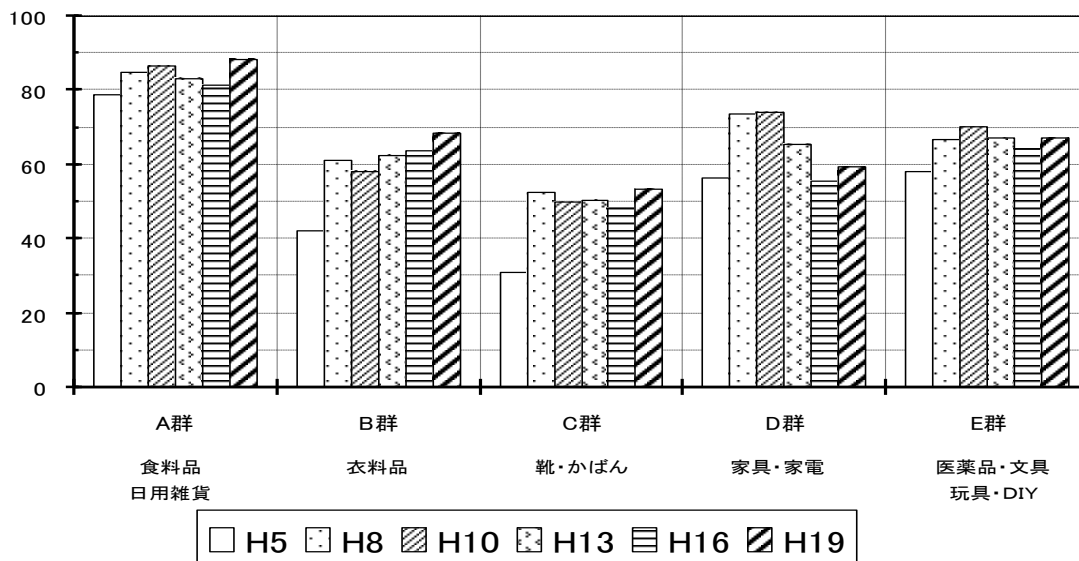
総括すると、平成17年以降の市内大型店の開店もあり、その他の県内都市流出率が極端に減少し、その減少率のほとんどが市内吸引率に移行したものとされます。

表 2-6 商品別・買物場所別吸引率の推移

商品・吸引率		A 群				A 群 計	前 回 対 比	B 群						B 群 計	前 回 対 比	
		01 肉 魚	02 野 菜 ・ 果 物	03 一 般 飲 食 料 品	04 調 理 済 み 食 品			05 日 用 ・ 家 庭 雑 貨	06 呉 服 ・ 反 物	07 寝 具	08 紳 士 服 ・ 紳 士 用 品	09 婦 人 服 ・ 婦 人 用 品	10 子 供 服 ・ ベ ビ ー 服			下 着 ・ 肌 着
都市・年次	平成19年	89.6	89.6	90.8	82.9	88.2	+6.7	52.1	73.3	61.6	63.5	71.4	79.6	68.7	+4.9	
	平成16年	87.4	88.6	67.5	76.3	81.5	-1.7	42.7	67.8	48.6	59.8	70.1	76.5	63.8	+1.5	
	平成13年	87.1	86.6	75.4	81.1	83.2	-3.5	51.0	68.3	48.4	55.9	68.3	74.3	62.3	+4.1	
	平成10年	88.3	89.9	81.5	86.9	86.7	+1.8	41.2	63.3	44.8	56.9	62.6	75.8	58.2	-3.2	
	平成8年	85.1	85.8	82.9	85.8	84.9	+5.9	46.1	67.1	49.1	59.3	66.3	76.7	61.4	+19.3	
市 外 流 出	入間市内 吸引率	平成19年	2.1	1.5	1.8	2.0	1.9	-1.7	15.6	5.3	7.3	8.3	5.2	5.1	6.9	-2.2
		平成16年	2.6	2.7	6.3	3.6	3.5	-1.0	14.2	7.6	13.6	10.5	6.7	6.2	9.2	-4.8
		平成13年	3.5	3.5	6.9	4.9	4.5	+1.6	14.6	10.2	20.6	16.0	13.3	9.6	14.0	+0.5
		平成10年	2.5	2.2	4.3	2.7	2.9	-0.3	19.2	10.6	16.0	16.2	13.7	7.0	13.5	-0.6
		平成8年	2.9	2.7	4.9	2.5	3.2	-2.8	17.9	10.3	17.8	16.7	13.9	8.9	14.1	-8.3
	所 沢 市 率	平成19年	4.2	4.2	2.7	7.8	4.8	-4.9	6.6	7.7	6.9	4.9	6.1	3.7	5.6	-4.3
		平成16年	5.5	5.3	17.4	13.8	9.6	+0.8	12.8	12.0	14.1	9.1	8.2	7.3	10.0	-0.8
		平成13年	6.0	6.6	12.9	10.8	8.8	+2.5	10.3	12.3	12.0	12.1	9.2	9.2	10.8	-2.1
		平成10年	6.0	4.7	8.3	6.4	6.3	-1.0	11.7	14.5	16.6	11.4	13.5	9.6	12.9	+3.4
		平成8年	7.1	6.8	8.2	7.1	7.3	-2.5	11.4	10.2	11.2	8.3	9.4	7.3	9.5	-4.5
	東 都 区 内	平成19年	0.0	0.0	0.4	0.1	0.1	-0.4	14.4	3.7	11.5	12.3	5.5	2.9	8.0	+0.1
		平成16年	0.0	0.0	2.4	0.4	0.5	-0.1	21.3	4.7	12.8	10.3	5.5	2.6	7.9	+0.1
		平成13年	0.1	0.1	2.2	0.5	0.6	-0.2	16.6	4.5	12.9	10.8	5.7	2.3	7.8	-1.6
		平成10年	0.3	0.2	2.3	0.6	0.8	+0.4	18.6	4.5	16.7	10.5	5.5	3.0	9.4	-1.0
		平成8年	0.1	0.2	0.8	0.4	0.4	-0.5	17.6	5.7	17.2	12.9	7.1	3.3	10.4	-2.8
	東 都 京 下	平成19年	3.9	4.5	3.9	6.9	4.8	+0.3	6.6	7.7	9.8	8.3	9.5	6.7	8.2	+0.8
		平成16年	4.1	3.1	5.9	5.6	4.5	+1.7	4.7	6.4	8.3	9.4	8.0	5.6	7.4	+4.0
		平成13年	3.1	3.1	2.4	2.5	2.8	±0.0	2.8	3.1	4.1	3.7	2.6	3.5	3.4	+0.5
		平成10年	2.6	2.8	3.0	3.0	2.8	-1.1	2.9	3.3	2.5	2.6	3.0	2.5	2.9	+0.1
		平成8年	4.4	4.2	2.8	3.9	3.9	±0.0	2.3	3.7	3.4	2.0	2.7	2.9	2.8	-1.3
そ の 他 の 県 外 都 市	平成19年	0.2	0.2	0.4	0.2	0.3	-0.1	4.8	2.2	2.9	2.8	2.3	1.9	2.6	+0.8	
	平成16年	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	+0.2	4.3	1.4	2.7	0.9	1.6	1.8	1.8	+0.2	
	平成13年	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	-0.3	4.7	1.6	2.0	1.6	0.9	1.0	1.6	-1.5	
	平成10年	0.3	0.2	0.6	0.3	0.4	±0.0	6.4	3.8	3.3	2.4	1.7	2.0	3.1	+1.3	
	平成8年	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	+0.2	4.7	3.0	1.3	0.8	0.6	0.9	1.8	+0.2	

<注> 各品目については、県の広域消費動向調査を基に作成しており、今回よりA群03の品目を「調理済み食品」に変更したため、平成16年までのデータは「金物・荒物・陶磁器」となっています。

図 2-4 商品群別 市内吸引率の推移



C 群				D 群					E 群									
11 靴・はきもの	12 かハンドバッグ	C 群 計	前回対比	13 家庭用電気機器	14 家庭用電気機器	15 自転車	D 群 計	前回対比	16 時計・メガネ	17 医薬・化粧品	18 書籍・文房具	19 楽器・CD	20 玩具	21 スポーツ用品	22 花木・園芸花	E 群 計	前回対比	
57.5	48.5	53.4	+5.4	45.5	60.5	72.6	59.5	+3.8	44.8	81.9	78.6	60.5	84.3	24.8	69.8	67.2	+2.9	
51.4	43.9	48.1	-2.4	29.2	59.4	78.2	55.7	-9.9	45.5	77.3	75.6	59.5	82.0	31.9	59.4	64.3	-3.1	
55.0	45.0	50.5	+0.7	34.5	75.2	78.6	65.6	-8.5	47.7	74.3	74.8	63.3	83.5	43.7	73.0	67.4	-2.7	
55.9	43.3	49.8	-2.6	59.6	79.5	83.1	74.1	+0.4	50.5	75.4	80.1	65.4	76.6	51.4	87.2	70.1	+3.3	
56.7	48.1	52.4	+21.4	58.9	80.8	81.5	73.7	+17.3	51.7	69.2	76.3	58.9	69.8	53.8	84.9	66.8	+8.7	
6.1	8.1	7.0	-5.2	16.8	17.1	2.3	13.1	-2.7	13.3	4.1	4.5	10.3	2.2	19.5	2.1	6.8	-1.1	
12.0	12.4	12.1	-4.2	24.9	17.7	2.9	15.8	+2.7	10.3	5.6	7.6	11.4	3.2	18.8	4.7	7.9	-2.1	
15.9	16.8	16.3	+0.6	28.4	10.3	3.5	13.1	+5.2	12.7	9.3	8.7	14.9	5.4	18.8	4.9	10.0	+1.5	
14.4	17.1	15.7	+0.1	17.1	3.9	2.9	7.9	-0.1	10.1	7.1	7.0	14.0	6.3	14.2	2.2	8.5	-0.9	
14.9	16.3	15.6	-10.8	16.9	4.2	3.0	8.0	-6.4	8.6	8.9	8.4	17.8	8.0	12.7	2.5	9.4	-3.9	
7.8	4.7	6.4	-4.3	10.9	11.6	15.8	12.5	-4.1	14.7	5.6	3.7	7.4	4.2	25.2	17.4	10.5	-2.6	
12.5	8.5	10.7	+0.4	24.9	13.2	13.2	16.6	+2.7	7.0	9.2	5.5	8.6	6.4	23.1	28.9	13.1	+1.2	
10.6	9.8	10.3	-2.2	18.8	11.7	13.0	13.9	+2.8	10.0	10.2	8.7	7.4	7.2	18.2	19.1	11.9	+2.6	
13.2	11.7	12.5	+1.7	10.8	12.8	9.3	11.1	-0.4	6.2	11.2	6.4	5.7	10.2	16.5	9.3	9.3	-1.5	
11.3	10.2	10.8	-4.3	13.1	11.5	9.8	11.5	-4.9	8.4	11.5	7.7	9.7	12.6	16.4	10.2	10.8	-2.1	
14.7	22.7	18.3	+1.5	6.8	3.1	0.0	3.3	-0.7	15.2	1.7	5.4	9.8	2.2	16.2	0.1	6.0	-1.0	
12.0	22.9	16.8	-0.2	7.6	3.9	0.2	4.0	+1.6	26.1	2.2	5.5	10.5	2.7	12.2	0.3	6.9	+0.3	
12.5	22.4	17.0	+0.5	8.2	0.4	0.4	2.4	-0.2	22.0	2.4	4.7	10.0	1.8	11.8	0.3	6.6	-1.2	
11.2	22.1	16.5	-0.2	6.2	1.2	0.4	2.6	+0.1	24.3	2.4	3.5	10.4	4.5	10.9	0.0	7.8	-0.2	
12.3	20.4	16.3	-3.6	5.8	1.1	0.8	2.5	-1.9	24.3	2.5	4.0	8.7	5.8	11.3	0.2	8.0	+1.3	
11.4	11.3	11.3	+1.3	13.4	6.7	8.8	9.1	+3.0	8.7	5.8	6.7	8.8	5.1	9.9	9.7	7.7	+1.5	
10.8	9.0	10.0	+6.0	9.6	4.5	4.8	6.1	+1.8	7.0	4.6	5.1	7.5	4.6	11.3	6.2	6.2	+3.3	
4.7	3.0	4.0	+1.4	7.9	2.4	4.1	4.3	+1.4	4.0	2.6	2.6	2.2	1.8	5.9	2.5	2.9	+0.2	
2.4	2.8	2.6	-0.8	3.9	1.6	3.5	2.9	-0.4	5.7	2.7	1.8	2.3	1.7	4.5	1.2	2.7	-1.0	
3.9	2.8	3.4	-1.2	3.8	1.9	4.4	3.3	-1.4	4.0	6.0	3.4	3.1	2.7	4.6	1.6	3.7	-0.6	
2.6	4.7	3.6	+1.3	6.6	1.0	0.5	2.4	+0.6	3.2	0.9	1.2	3.2	1.9	4.3	0.9	1.9	+0.3	
1.3	3.3	2.2	+0.2	3.8	1.3	0.7	1.9	+1.2	4.0	1.0	0.7	2.5	1.1	2.8	0.5	1.5	+0.4	
1.3	2.9	2.0	-0.9	2.2	0.1	0.4	0.7	-0.7	3.6	1.1	0.6	1.2	0.3	1.5	0.1	1.1	-0.5	
2.8	3.0	2.9	+1.4	2.4	1.0	0.8	1.4	+0.5	3.2	1.2	1.2	2.2	0.7	2.4	0.2	1.6	+0.2	
1.0	2.1	1.5	+0.6	1.5	0.6	0.6	0.9	+0.1	2.9	1.8	0.2	1.8	1.0	1.2	0.6	1.4	+0.6	